



TOHOKU
UNIVERSITY

国際卓越研究大学 認定第1号

2026

UREX1

JAPAN'S FIRST UNIVERSITY FOR
INTERNATIONAL RESEARCH EXCELLENCE



TOHOKU
UNIVERSITY

われわれの現在地と更なる挑戦

東北大学総長 富永 悌二



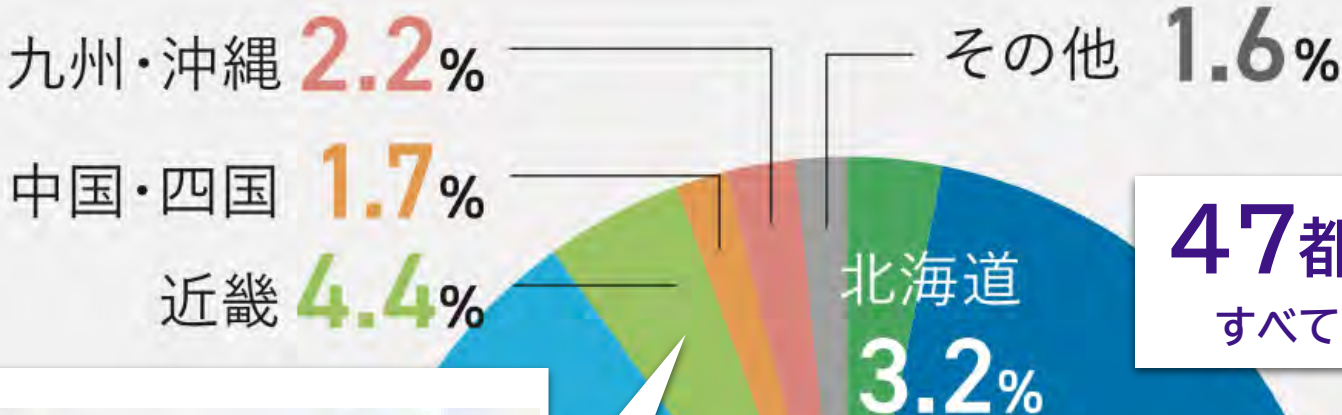
研一

MOVE AND SHAKE.

東北大学は全国の受験生から選ばれている

学部入学者出身校の分布

2025年4月



47都道府県
すべてから入学

近 畿 4.4 %

	志願者	入学者
三重	44	12
滋賀	17	5
京都	67	13
大阪	117	38
兵庫	130	31
奈良	31	4
和歌山	14	6

合計
志願者数 8,916人
入学者数 2,463人



UREX1-Tohokuフォーラム2026 @東京

Explore Your Unknown

東北大学
国際卓越研究大学
UREX1

2月27日(金)入場無料
マルキューブ(丸の内ビルディング1階)

誰も見たことのない世界に手を伸ばし、言葉にもならない問いに向き合う
— 研究第一を掲げる東北大学は、100年以上にわたり、知への探求を積み重ねてきました。昨年には国際卓越研究大学第一号に認定され、世界にひらかれた研究拠点としてさらなる挑戦を始めています。

「発見は未知ノ奥にあり」。

知を探究することは、未来を信じること。

本イベントでは、長い歴史の中で培われた東北に息づく知のロマンを辿りながら、今の東北大学が描く知の風景を、分野や世代、地域を超えた多くの皆さんとともに考えます。

愚直一徹、大道無門。

西澤 潤一 / 独創の東北大学を代表する「ミスター半導体」

君、世界的でなくちや。

熊谷 岱蔵 / 「結核の神様」と尊敬され予防施策を先導

おい、天気がいいから実験をしよう。

本多 光太郎 / 永久磁石鋼「KS鋼」を発明した鉄鋼の神様

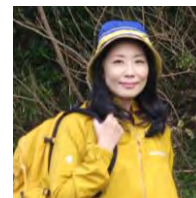
12:00 オープニング・仙台から世界へ 富永 悌二 東北大学 総長

12:50

「知を探究する」



パトリック・ハーラン氏



内藤 真帆
東北大学
大学院文学研究科・文学部
言語学専攻 准教授

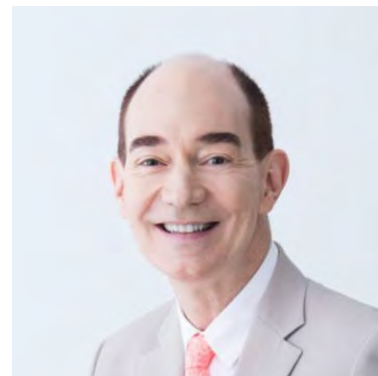


田中 雅臣
東北大学
大学院理学研究科
天文学専攻 教授

14:20

トークセッション(決まり次第順次公開・更新)

15:50



講演＋クロージング
「知の、その先にあるもの」

〈講演・トークゲスト〉

ロバート キャンベル氏

〈登壇者〉

富永 悌二 東北大学 総長
張替 秀郎 東北大学 理事・副学長／東北大学病院長
溝部 鈴 東北大学 総長特別補佐・広報室長

Exhibition

10:30-22:00

「東北に息づく知のロマン」

先人たちがのこした(ことば)から東北大学に受け継がれる知のDNAを探ります。また国際卓越研究大学第一号に認定された東北大学の概要をご紹介します。



UREX1

JAPAN'S FIRST UNIVERSITY FOR
INTERNATIONAL RESEARCH EXCELLENCE



TOHOKU
UNIVERSITY

世界に伍するリーディング大学を目指して…

研究・教育・経営
従来のシステムを変革

I . Impact

未来を変革する社会価値の創造

II . Talent

多彩な才能を開花させ未来を拓く

III . Change

変革と挑戦を加速するガバナンス

日本の研究大学の変革を先導

仙台と東京でキックオフ・シンポジウム開催



仙台 2025年1月



あべ文部科学大臣



柴山 元文部科学大臣



CGO ファブル氏



甘利 自由民主党元幹事長



上山 CSTI議員



東京 2025年2月

UREX-Tohokuフォーラム2026 @萩ホール(2026年1月9日)



① 国際卓越研究大学 われわれの現在地とこれから



富永悌二 総長

② 各部局の成長戦略と人材獲得



司会
杉本亜砂子 理事



統合日本学センター長
安達 宏昭



変動海洋システム
高等研究所長
須賀 利雄



農学研究科長
北澤 春樹



情報科学研究科長
張山 昌論



金属材料研究所長
佐々木 孝彦



SiRius 医学イノベーション
研究所長
片桐 秀樹

③ 第一線で活躍する研究者×起業家



司会
田中真美 副学長



学内構成員

共 通

新規構成員

研究力向上

- 研究施策パッケージの充実
 - ・ 海外研鑽機会の充実(研究者・大学院生)
 - ・ 国際的・学際的共同研究の推進 など

研究時間確保

- 教育担当教員等の配置
- 支援スタッフの充実

インセンティブ・キャリア・処遇向上

- 新たな手当の創設
- 新たなキャリアパス整備
 - ・ 複線型キャリアパス、シニアの活用

付加価値向上

- スタートアップ支援、知財の活用

次世代高度人材成長力向上

- 大学院生の経済支援
- ゲートウェイカレッジ・高等大学院・アドミッション機構の運用など

研究力向上

- 国際卓越人事トラックの全学展開
 - ・ 国際卓越研究者
 - ・ EMCR※ ※EMCR: 初期・中堅キャリア研究者

研究環境向上

- 研究支援人材の充実
 - ・ URAの高度化と拡充
- コアファシリティの充実
- 新たなスペースの拡充
 - ・ PI研究棟(各キャンパス)、産学共創拠点

インセンティブ・キャリア・処遇向上

- 評価と連動した処遇体系の確立
- 受入体制の充実
 - ・ スパウズ(パートナー)プログラム
 - ・ インターナショナルスクール・国際教室
 - ・ 住環境整備 など

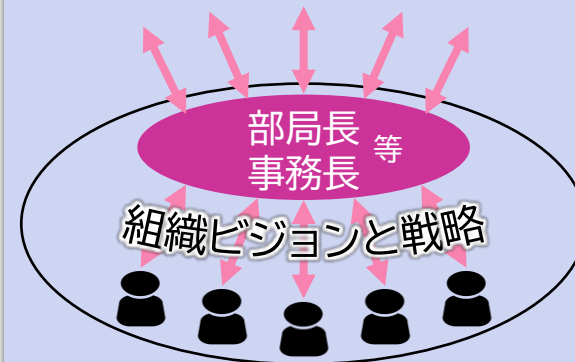
プレゼンス・ブランド力向上

- グローバル戦略・ブランド戦略の展開 など

多様性・競争性向上

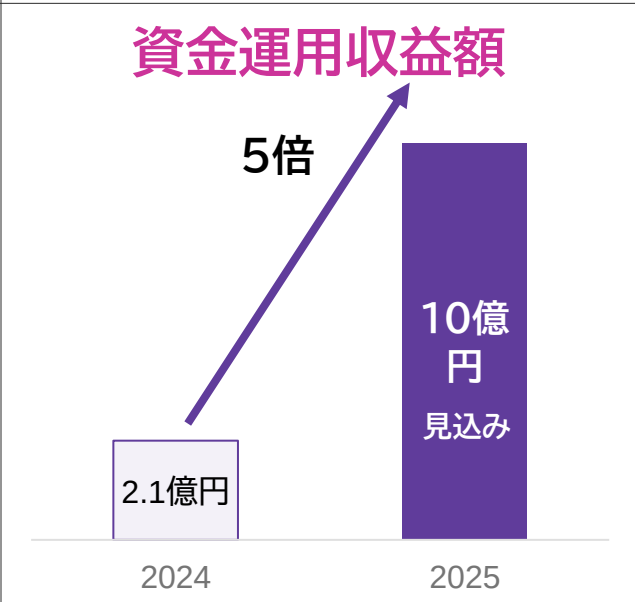
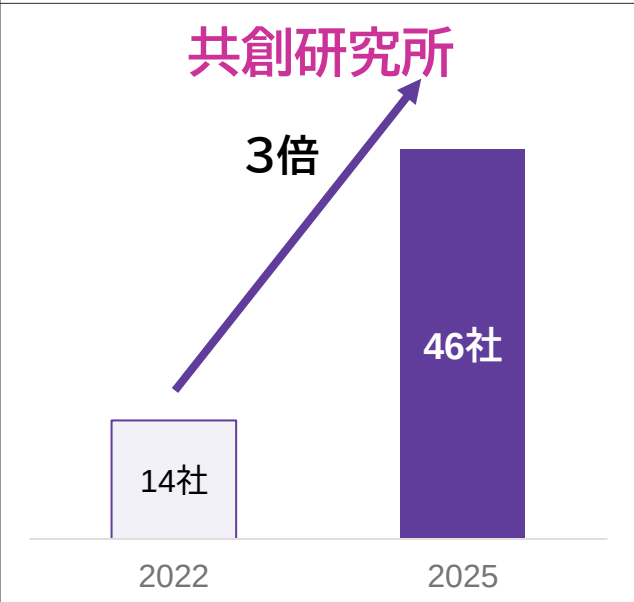
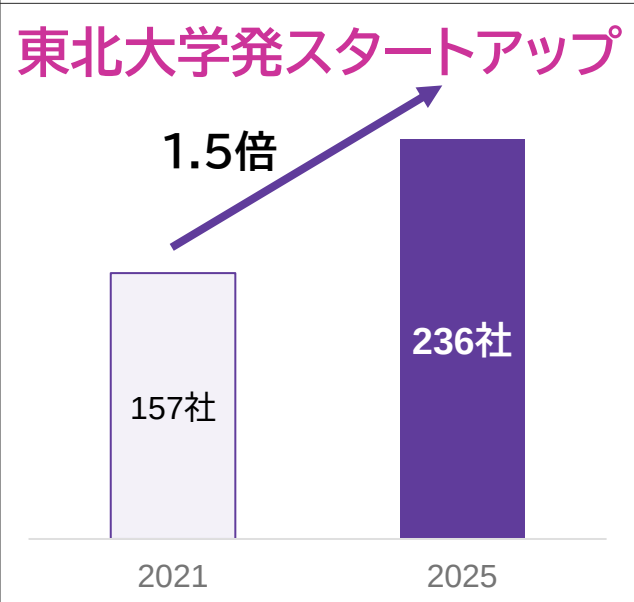
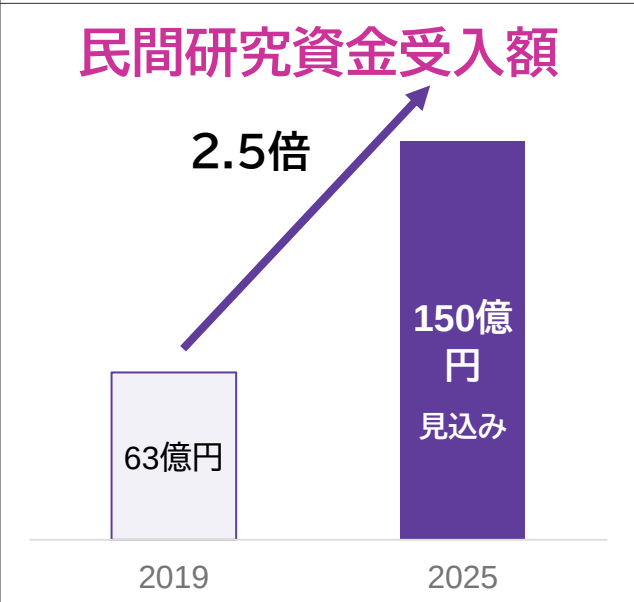
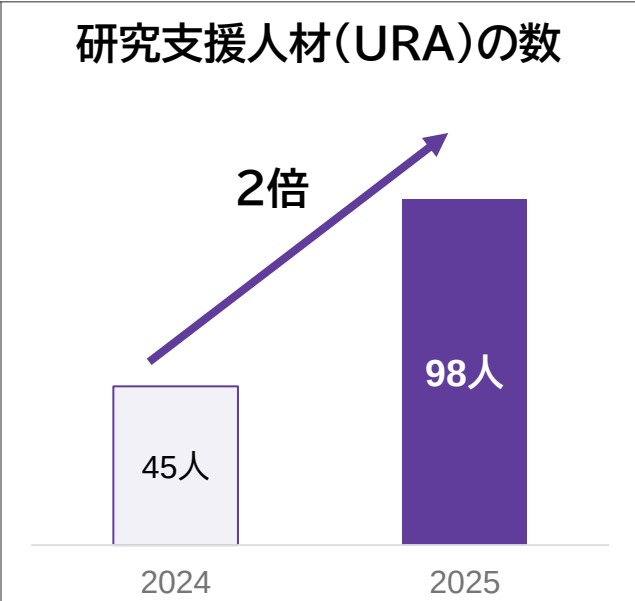
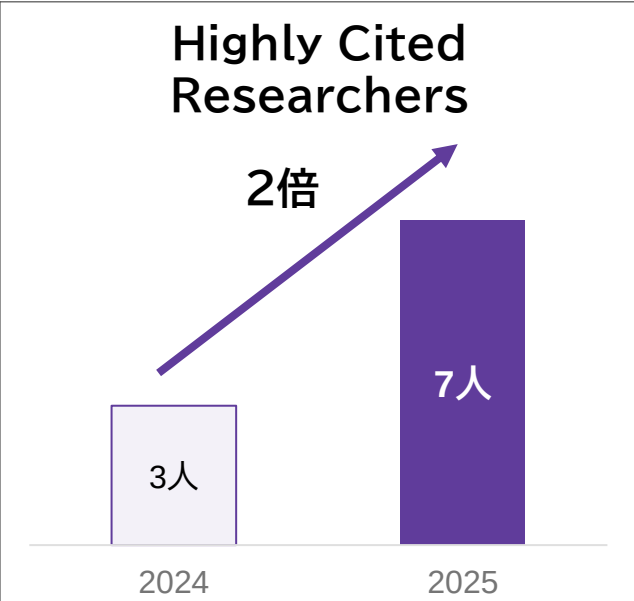
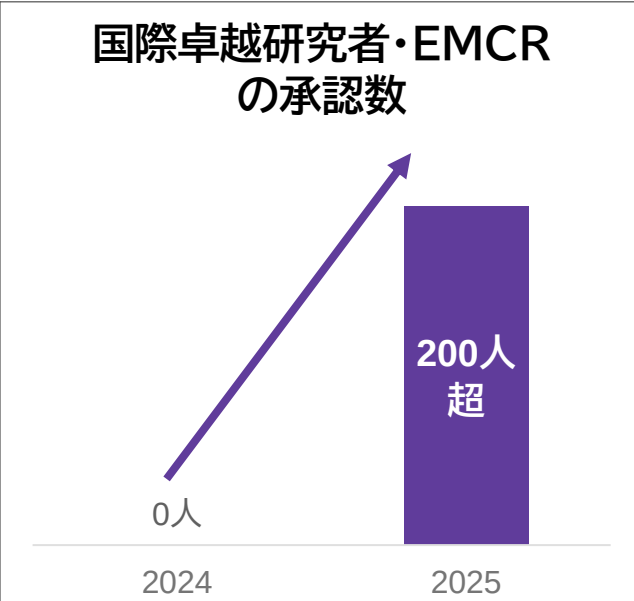
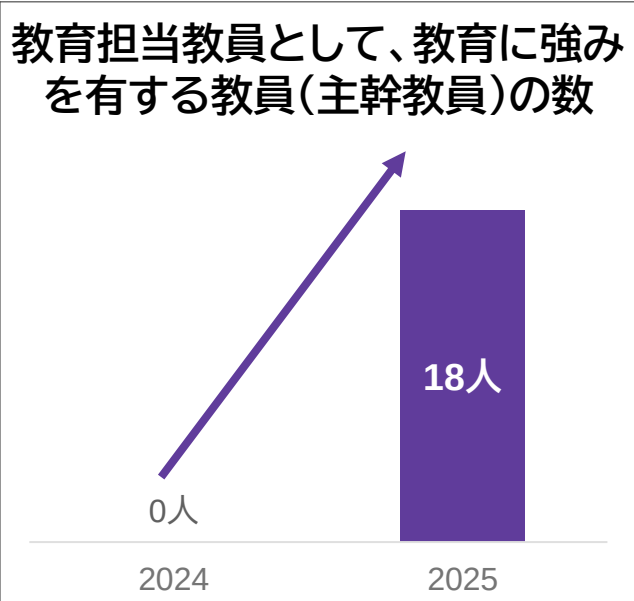
- 国際競争力ある条件提示
 - ・ シニア:雇用上限年齢の延長
 - ・ EMCR:テニュアポスト確保(テニュアトラックの適用)
 - ・ 国際水準の給与と研究費の設定
- 柔軟な受入形態
 - ・ クロスアポイントメント
 - ・ サバティカル等を活用した業務委託
- 受入体制の充実
 - ・ 国際サポート(ハウジング、手続き)など

各部署の戦略を策定
施策群のパッケージを活用



国際卓越研究大学としての進捗状況

MOVE AND SHAKE.



サイエンスパーク ～魅力あるイノベーションの場を整備

AND SHAKE.



- 本学独自のサイエンスパーク事業を展開
- 世界最先端フラグシップファシリティを戦略的に整備
- 企業のR&D拠点をキャンパスに設置



スパコン AOA-1.5

- ・ベクトル型世界1位 22.5Pflop/s
- ・SINET等を介して共創を促進

3GeV高輝度放射光施設 ナノテラス

- ・ナノスケール現象を可視化する巨大な顕微鏡
- ・建設段階から民間投資を呼び込む世界でも類のない整備方式
- ・出資意向は企業・大学・研究機関等約150件

100 Gbps × 2

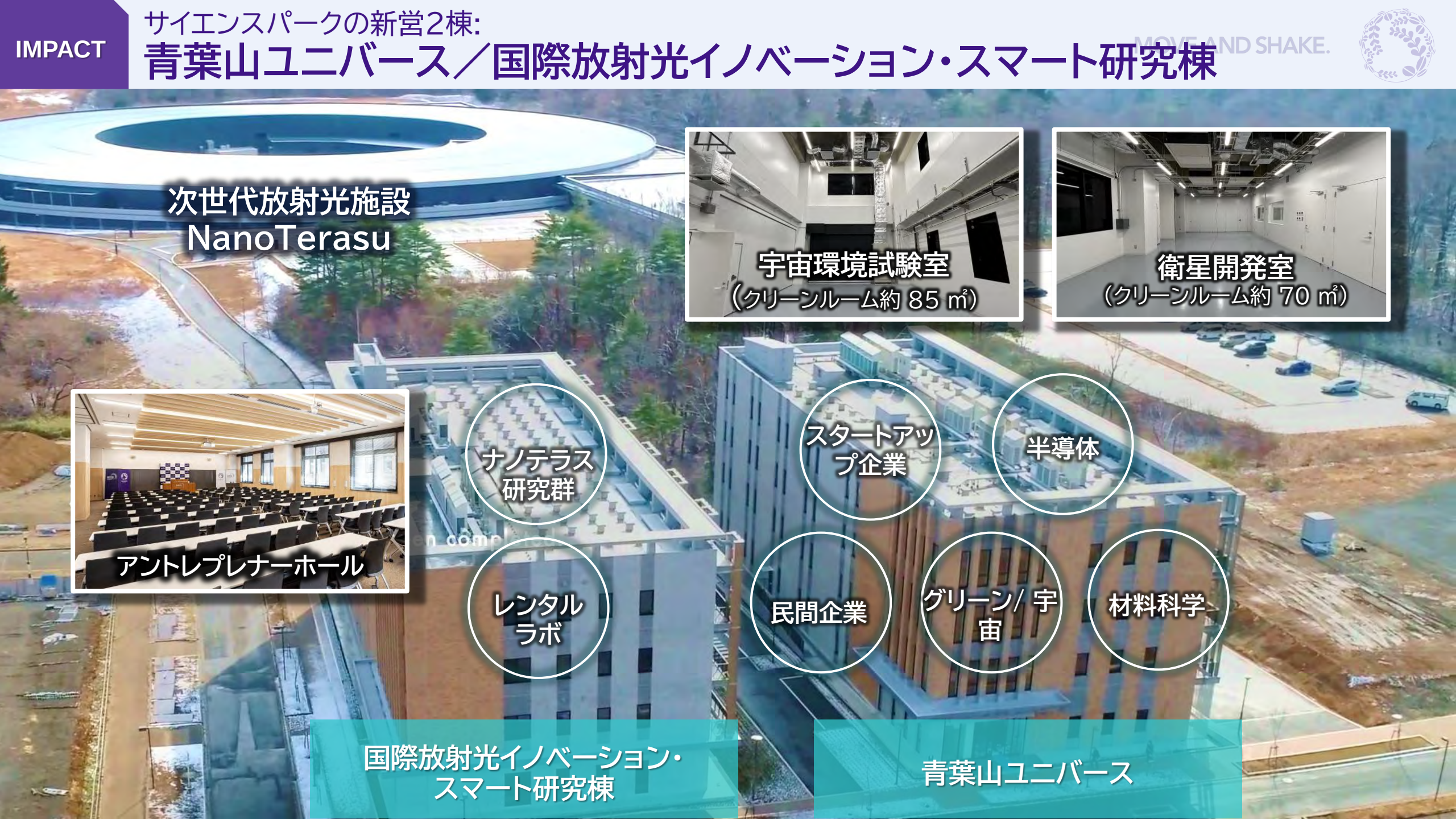
2028年竣工

量子科学技術研究開発機構(QST)
【地域パートナー】
(一財)光科学イノベーションセンター、
宮城県、仙台市、東北大学、東経連

多様な整備手法・運営手法を活用

- ・新営2棟が稼働(2024年4月)
- ・さらに大学債等による施設整備を予定

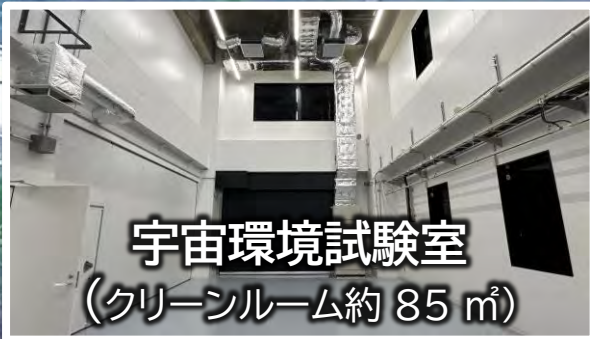
サイエンスパーク 4万m²



サイエンスパークの新営2棟:
青葉山ユニバース／国際放射光イノベーション・スマート研究棟



次世代放射光施設
NanoTerasu



宇宙環境試験室
(クリーンルーム約 85 m²)



衛星開発室
(クリーンルーム約 70 m²)



アントレプレナーホール

ナノテラス
研究群

レンタル
ラボ

スタートアッ
プ企業

民間企業

半導体

グリーン/ 宇
宙

材料科学

国際放射光イノベーション・
スマート研究棟

青葉山ユニバース

半導体プロセス・イメージセンサ

NICHe

未来科学技術
共同研究センター

須川成利
教授

スピントロクス省電力半導体

CIES

国際集積エレクトロニクス
研究開発センター

遠藤哲郎
教授

青葉山の大三角

**3GeV高輝度放射光施設
NanoTerasu**

MEMS（微小な電気機械システム）

μSIC

マイクロシステム融合
研究開発センター

戸津健太郎
教授

**三次元集積化技術・新機能
センサデバイス**

MNC

マイクロ・ナノマシニング
研究教育センター

田中秀治
教授

田中徹
教授

**青葉山ユニバース
スピントロクス
省電力半導体設計セン
ター**

半導体テクノロジー共創体 ～東北大学の圧倒的な強み

- ✓世界トップレベルの半導体関連研究、約150名の研究者群
- ✓大型クリーンルーム(約8,500m²)など国内大学最大規模の研究開発リソース
- ✓“A to Z”の教育が可能な人材育成基盤
- ✓2025年半導体人材育成拠点事業(経産省)



Dr. Shiro Kikuchi is a smiling man with short dark hair and glasses, wearing a dark suit, white shirt, and a patterned tie. He is positioned in the top right corner of the slide.

未来科学技術
共同研究センター

須川成利
教授

スピントロニクス省電力半導体

CIES

国際集積エレクトロニクス
研究開発センター



遠藤哲郎
教授

青葉山の大三角

三次元集積化技術・新機能
センサデバイス

MNC



MNC



マイクロ・ナノマシニング
研究教育センター

田中秀治
教授

田中徹
教授

3GeV高輝度放射光施設 NanoTerasu

MEMS（微小な電気機械システム）

μSIC

マイクロシステム融合
研究開発センター

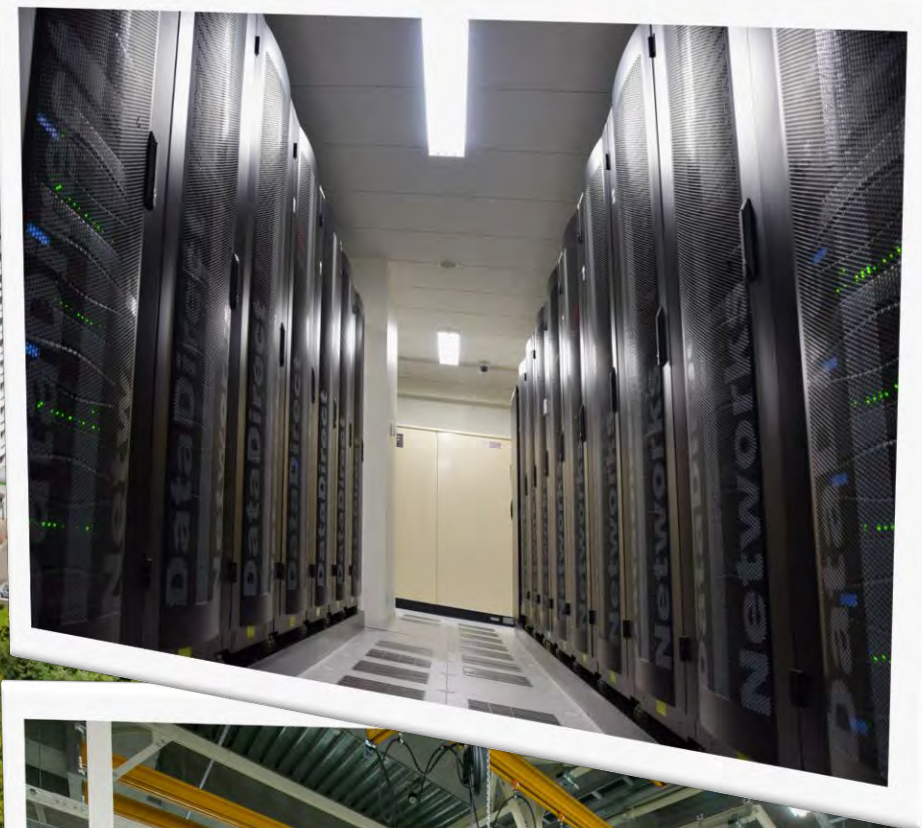


戸津健太郎
教授

半導体テクノロジー共創体 ～東北大学の圧倒的な強み

- ✓世界トップレベルの半導体関連研究、約150名の研究者群
- ✓大型クリーンルーム(約8,500m²)など国内大学最大規模の研究開発リソース
- ✓“A to Z”の教育が可能な人材育成基盤
- ✓2025年半導体人材育成拠点事業(経産省)

東北メディカル・メガバンク機構





材料科学



ナノテラス(新たなPPP事業モデル)

ものづくり・環境・エネルギー・
食品・農業・医療等への横断的波及

スピントロニクス



半導体テクノロジー共創体

半導体産業競争力の強化
グリーンな未来への貢献

災害科学



グローバルアジェンダへ



災害科学国際研究所

総合知に基づく地球規模課題の解決
レジリエントな社会の創造多彩なアクターによる
課題解決の場知・人材・資金
好循環

ライフサイエンス



東北メディカル・メガバンク

データ駆動による
未来型医療・ヘルスケアの開拓

人文社会科学

29大学
支倉リーグ
統合日本学

AI共生社会

新しい日本学研究の展開
国際価値共創

科学技術イノベーション

持続可能社会

人類のウェルビーイング

世界に開かれた社会価値創造プラットフォームとしての大学へ



早期診断技術や治療効果予測、医薬品・機能性食品開発に貢献



世界の若い才能と企業が集う 東北大学 ZERO INSTITUTE 始動

MOVE

2025年9月始動

産学共創によるイノベーション拠点として、世界中から若手研究者を日本に惹きつける「入口」

地球規模の課題解決

新事業・スタートアップの創出

スポンサー企業群

有望なDeep-tech分野の潮流を掴み、
いち早く投資を実行

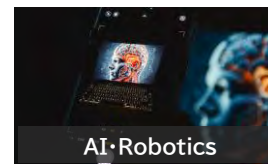
IT等の成長産業を中心
スポンサー企業数

40社以上

2028年度目標

ZERO INSTITUTE

イノベーションのプラットフォーム



AI・Robotics



Space Tech



Longevity・Aging

新産業に繋がる多様な研究・社会実装プロジェクトを研究者起点で多数並行実施

グローバルに活躍する若手研究者

日本での活動の「入口」／社会実装プロジェクトを経て、
スタートアップ創業を支援

所属 研究者数
Visiting Scholar(客員教員)

100名規模

2028年度目標



東北大学

”世界の研究者を惹きつける研究環境”



全体責任者



遠山 毅
東北大学 理事(産学連携担当)
産学連携機構長

インスティテュート長



羽生 貴弘
東北大学 教授
電気通信研究所 前所長
システム・ソフトウェア研究部門
新概念VLSIシステム研究室

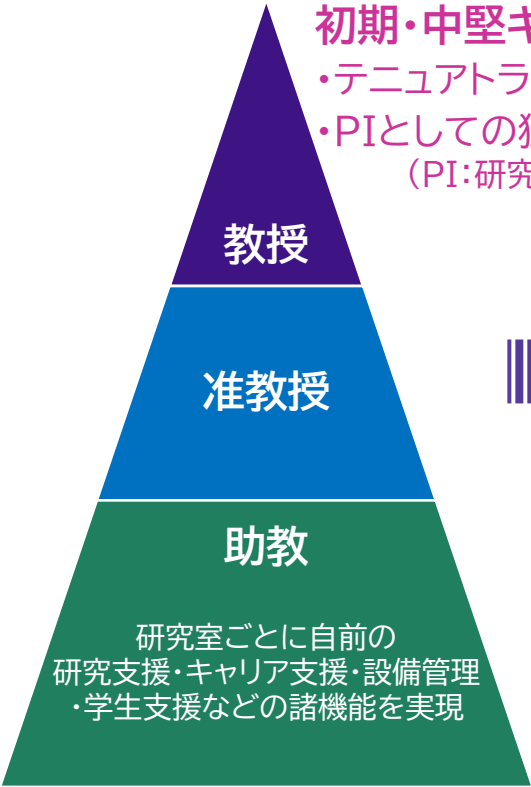
副インスティテュート長



渡邊 拓
東北大学 客員教授
(一財)ZERO Foundation 代表理事
HERO Impact Capital
General Partner



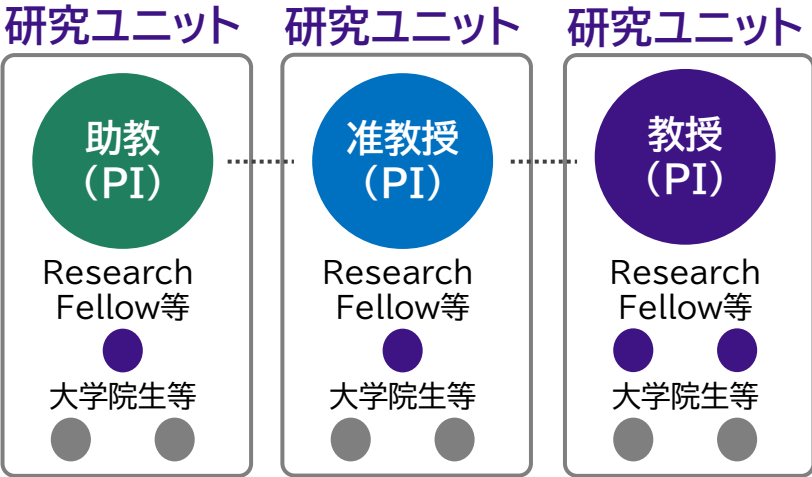
従来型講座制



初期・中堅キャリア研究者
・テニュアトラックの全学展開
・PIとしての独立を促進
(PI:研究主宰者)



フラットな研究体制



研究リソースの共通化

- ・基盤的経費をユニット単位で措置
- ・研究設備・機器を共通のコアファシリティとして提供
- ・多様な支援スタッフによるサポートを提供

共通研究機器(コアファシリティ)整備



研究支援スタッフの拡充



830研究室

→1,800研究ユニット

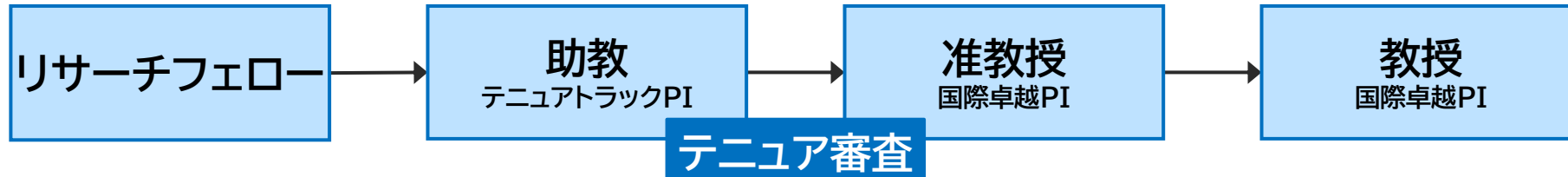


今後5年間で約500名を採用予定【総額 約300億円】

- ✓ 卓越したPI(研究主宰者)に対して、国際競争力ある雇用条件や研究環境等を提供
- ✓ 米国など海外の研究者にとって魅力あるテニュアトラック制度を運用
- ✓ 若手研究者もPIとして早期に独立し研究ユニットを指揮

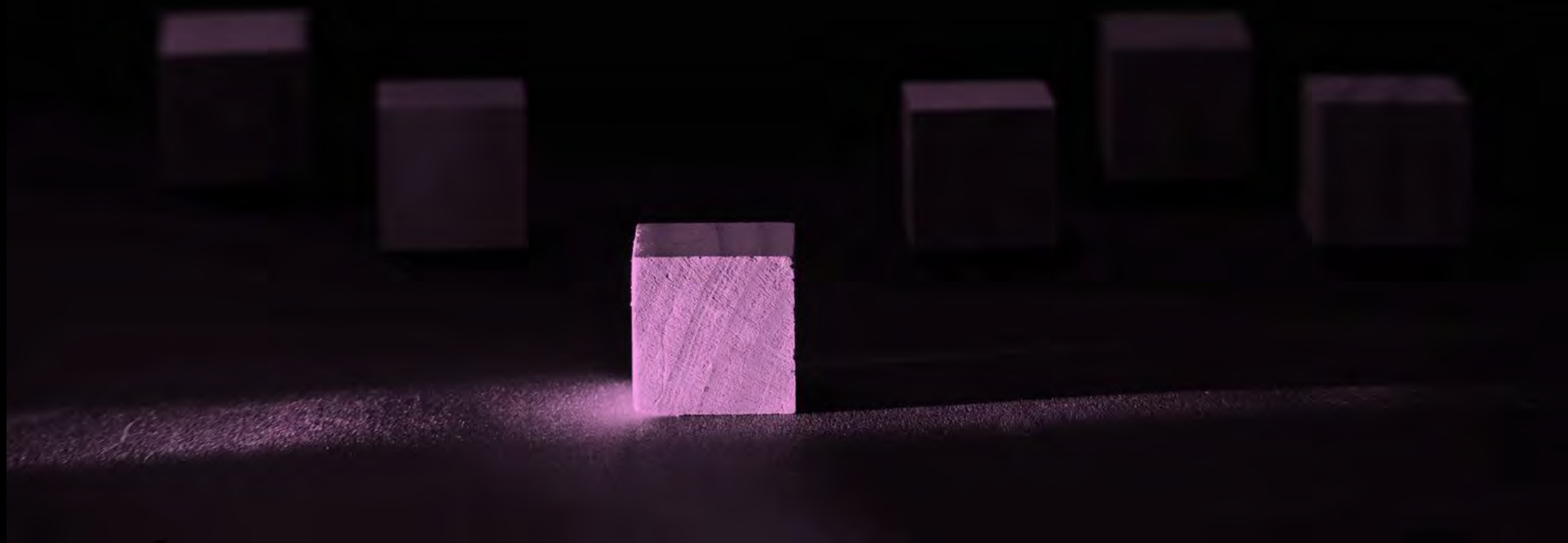
2025年度計画

国際卓越人事トラック 総計100名(約22億円)/年



HCM (Human Capital Management)室が
研究者人事を一元管理

いかに優秀な研究者を獲得するか？



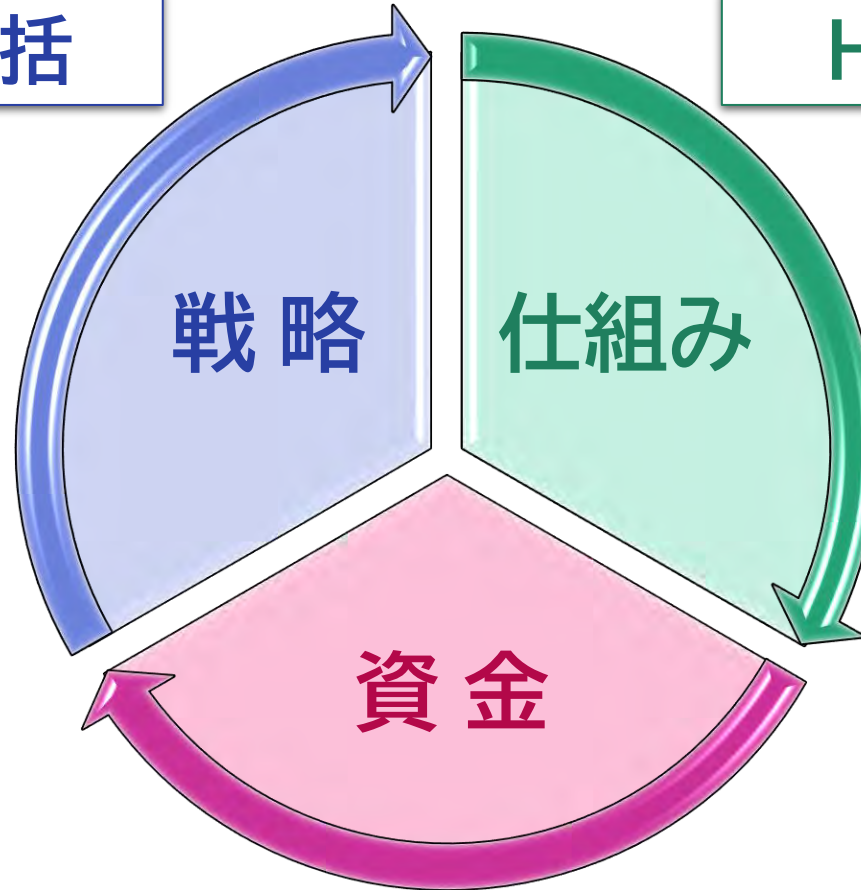
東北大学における研究者の戦略的獲得： 3要素

MOVE AND SHAKE.



人事戦略の統括

- 分野毎の成長戦略の策定
- ボトムアップ+トップダウン



HCM室の創設

- 雇用条件・処遇の交渉
- 各国の特性に応じた契約



国際卓越研究大学の認定

- 大学ファンド資金の活用
- 国際水準の処遇の提示



【類型1】 国際卓越研究者

- 国際的に卓越した研究業績と研究リーダーシップ
- 国際競争力ある処遇や研究環境
- **ヘッドハンティング**等
- Distinguished Professor / Distinguished Assoc. Professor 等の称号

【類型2】 次世代研究者(EMCR)

- 将来の国際卓越研究者
- 若手研究者～初期・中堅キャリア研究者(EMCR: Early & Mid-Career Researcher)
- **国際公募**等
- テニュアトラック雇用(助教・准教授等) **独立研究環境**

次世代研究者の国際公募倍率の例

MOVE AND SHAKE.



部局名	採用予定数(名)	公募期間	応募者数(名)	応募倍率
金属材料研究所	3	2025/6/13～ 2025/8/29	279	93倍
多元物質科学研究所	3	2025/7/14～ 2025/10/12	190	63倍
東北アジア研究センター	2	2025/3/17～ 2025/6/30	67	34倍
生命科学研究科	2	2025/4/30～ 2025/6/30	55	28倍
統合日本学センター	5	2024/11/1～ 2025/1/31	90	18倍

統合日本学センターの選考事例

- **世界をリードする日本学研究グループを目指して** ～人文社会科学とデータ駆動科学の融合、東北大学の豊富なアーカイブを活用した革新的な日本学研究を推進する次世代研究者の獲得
- **北米スタイルに準じた、対面での人物評価を含む厳格かつ多面的な選考を実施。**
- **応募者所属機関の例：** ハーバード、イエール、コロンビア、オックスフォードなど

米国・英国研究者リクルートキャラバン実施 (計7回@サンフランシスコ・ボストン・ロンドン)



サンフランシスコ
UCSF Tidelands



ボストン
MGH-Brigham



サンフランシスコ
領事館



ロンドン
Japan House London



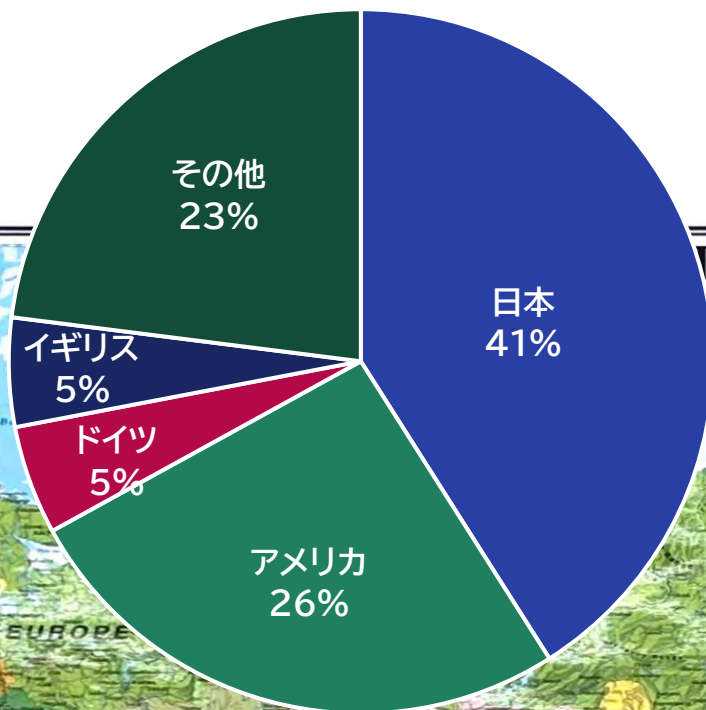
ボストン
CIC Cambridge

研究者の採用状況(承認済253名、うち133名が内定)

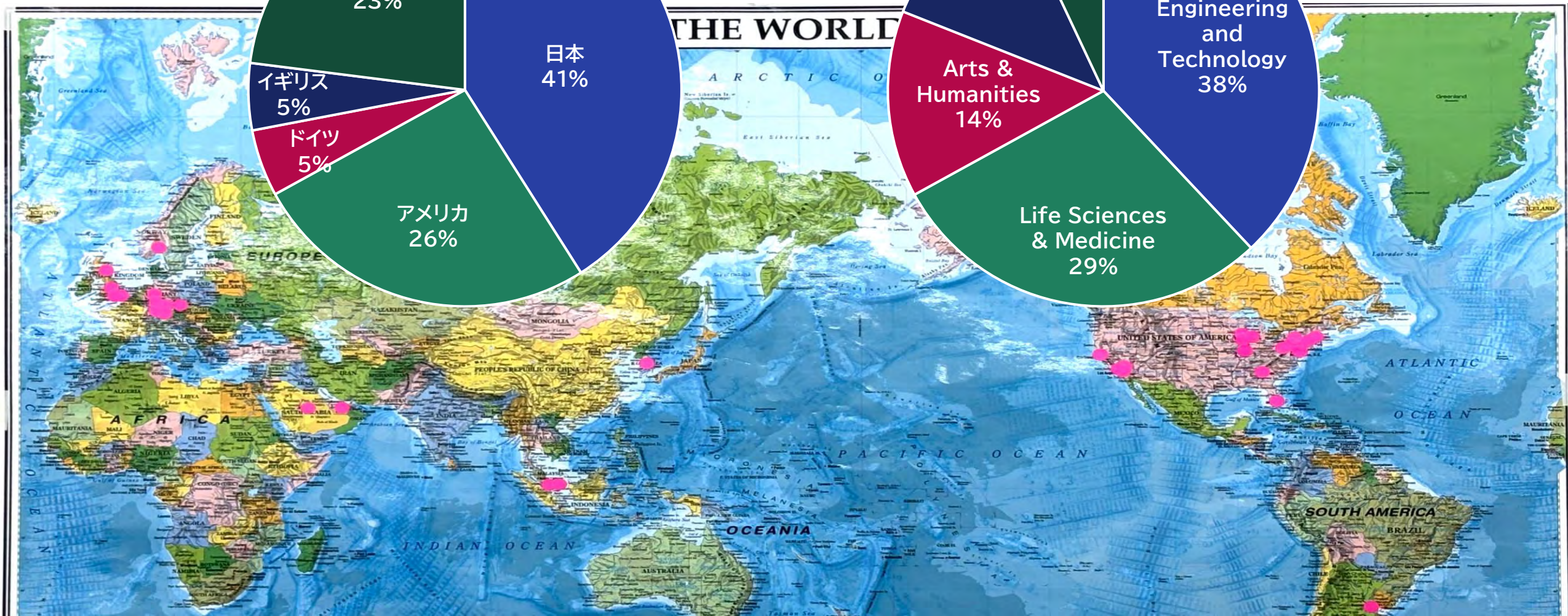
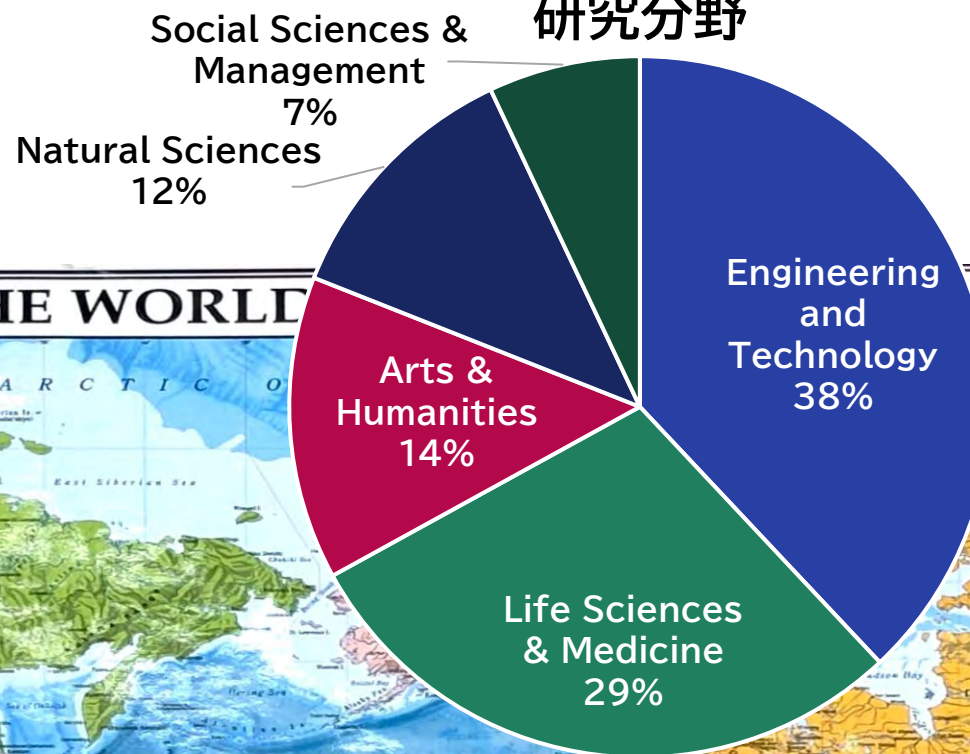
WAVE AND SHAKE.



採用前所属機関国籍



研究分野



国際卓越研究者の総長との面談

国際卓越研究大学としてのビジョン共有・相互理解／本学への帰属意識



深川美里 教授(理学研究科)



Heinrich Wansing 教授(情報科学研究科)



川越吉晃 准教授(グリーン未来創造機構)



Mani Sarathy 教授(流体科学研究所)



青木翔平 准教授(理学研究科)



THE
日本大学ランキング
第1位
2025年
5年連続1位

朝日新聞
大学ランキング
学長からの評価/
総合的に注目
(教育 + 研究)
第1位
2026年
2年連続1位

朝日新聞
大学ランキング
高校からの評価
総合評価
第1位
2006～21年の調査期間中
総合1位を15回

朝日新聞
大学ランキング
入学後、生徒を
伸ばしてくれる大学
第1位
2026年
9年連続1位



多様な観点から注目される東北大学



国立大学
第1位
2026年

- ▶教育面で注目
- ▶研究面で注目
- ▶入学者選抜が工夫されている
- ▶改革力が高い
- ▶生徒に人気がある



トップクラスの人材

高等大学院 ～ 大学院を統括

国際性・開放性を基軸とする大学院変革
横断型学位プログラムの全面展開／海外大学等での国際経験を必須化(8%→100%)等
博士課程学生を拡大

- ・ 経済支援を大幅に拡充(180→300万円)、研究者として処遇
- ・ 修士から国際的視野で将来を見通せる一貫プログラム(12,000人)

ゲートウェイカレッジ ～ 徹底した国際共修環境

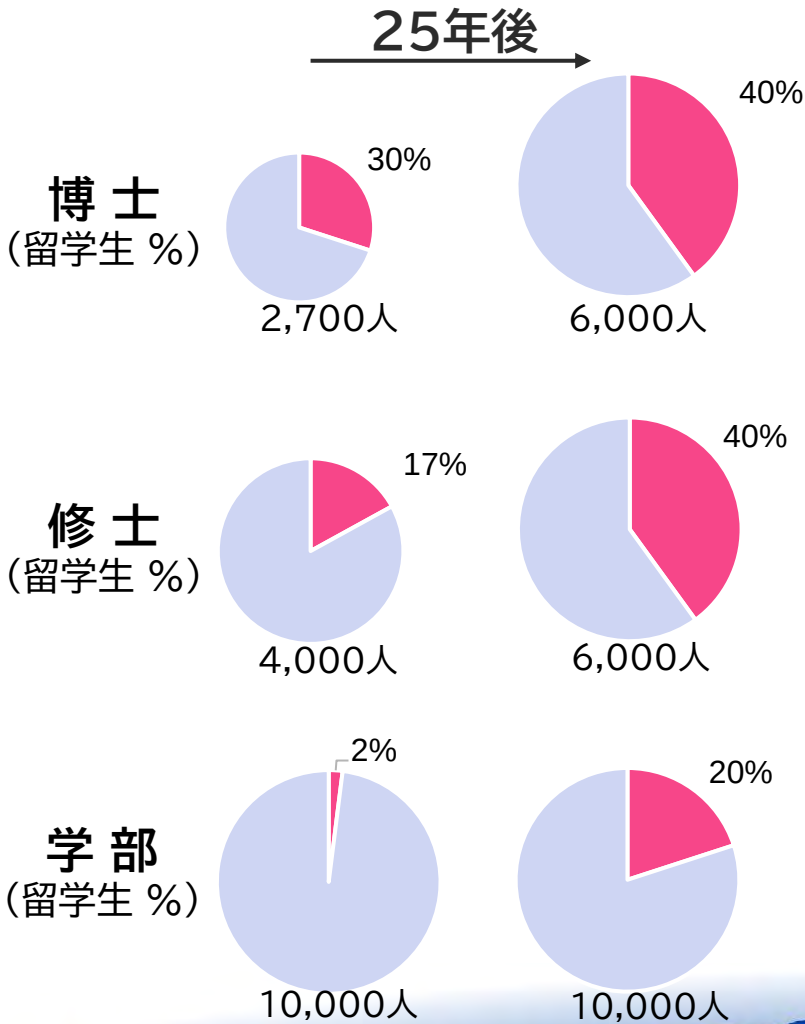
世界へ、そして未来へのゲートウェイ

- ・ Immersion - 多様な文化と世界の知に浸る英語で学ぶ国際共修体験
- ・ Inquiry - 全学の知を結集した環境で主体的に問う学び
- ・ Innovation - 知的探究を深め挑戦を創造へつなぐ力を修得

アドミッション機構

全ての入学者選抜を統括、教員を入試業務から解放

○ 総合型選抜へ段階移行(現在AO入試30%超) ○ 海外を含め、戦略的な学生リクルートの展開



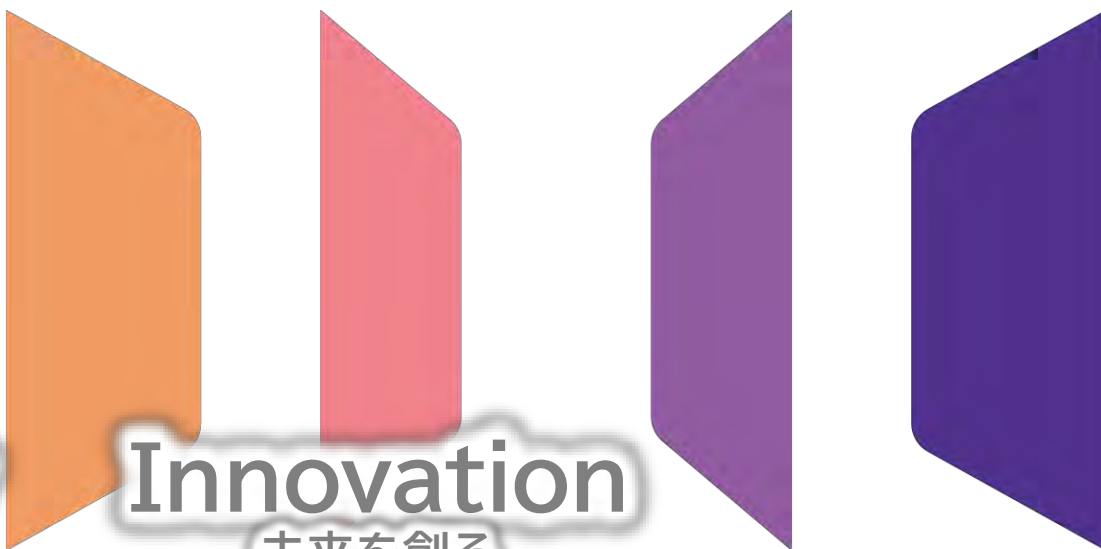


Immersion

本物に浸る

Inquiry

自ら問う



Innovation

未来を創る

Tohoku University Gateway College

災害科学コース設置

MOVE AND SHAKE.



- **創設:** 2026年4月(学生入学は2026年10月より)
- **募集人員・選抜方法:** 入学想定数 修士課程12名・博士課程2名
新興国・途上国の公的機関や民間企業の防災・災害担当実務者や、国内外の災害科学に関心のある方を対象に、実務者育成に重点を置いたコース
- **養成する人材像**
「事前防災投資」や「よりよい復興(Build Back Better)」といった日本の開発経験に基づく仙台防災枠組の基本理念を理解し、災害科学に関する実践的な知識を備え、国際防災戦略イニシアティブを先導できる高度専門職業人を養成
- **学位:** 修士(災害科学)／Master of Disaster Science
博士(災害科学)／Doctor of Disaster Science
- **カリキュラムの概要**
学際的科目、専門科目、研究指導により国際防災戦略イニシアティブを先導できる高度専門職業人を養成



「災害科学」という学位を出すのは本学が初めて

社会全体での防災投資最適化をテーマとするプログラムは、世界になく独創的

将来的には「災害科学」全般をカバーする専門職大学院の設置

海外からの人材



Chief Global Officer (CGO)
包括的国際化担当
Marie-Pierre Favre先生



総長特別アドバイザー
ハーバード大学副プロボスト
Isaac Kohlberg先生

海外からの来訪者

MOVE AND SHAKE.



出典: 首相官邸ホームページ
<https://www.kantei.go.jp/jp/103/actions/202508/30miyagi.html>

富永総長がインドのモディ首相と
石破総理らとの昼食会に参加(8/30)



HFSP Science Summit(10/1)
ノーベル賞受賞者、若手研究者が一堂に会し、
最近の発見や世界の科学の現状について議論



マサチューセッツ工科大学
ボーニング副学長が本学を訪問
(6/26)



フランス国立科学研究
センター理事長らが
本学を訪問(6/20)

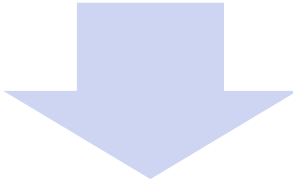
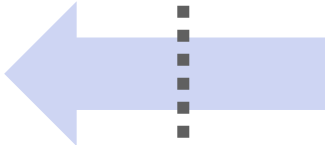
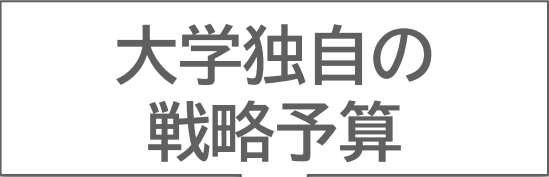


台湾同窓会総会出席・台北医学大学訪問
(シンポジウム参加)等
(9/10~12)



改 変	例
従来アプリのバージョンアップ 新作アプリの搭載	国際卓越研究者の招聘 研究支援人材の拡充 SiLIUS医学イノベーション研究所創設 Zero Institute創設 共創研究所の拡充 災害修士・博士コース新設 等
OSのアップグレード	講座制から独立研究者制へ 3つの教育改革 CGO・CFOの任用 運営方針会議の設置 「大学運営基金」の運用 部局長任期・専任方法の改変 ブランディング戦略 「Dxを、ともに」 等

令和6年4月1日施行の国立大学法人法改正(R5法88)により、余裕金運用の認定(法33条の五)と大学運営基金の会計処理(施行規則14条の四)が体系化された



総長のリーダーシップに基づく戦略的配分
研究・教育の国際卓越性

質問③ 基金の獲得状況(2025年度暫定値:2月20日時点)

MOVE AND SHAKE.



2025年度の寄附(暫定値)

ご支援総額 36.8億円 ご支援件数 11,900件

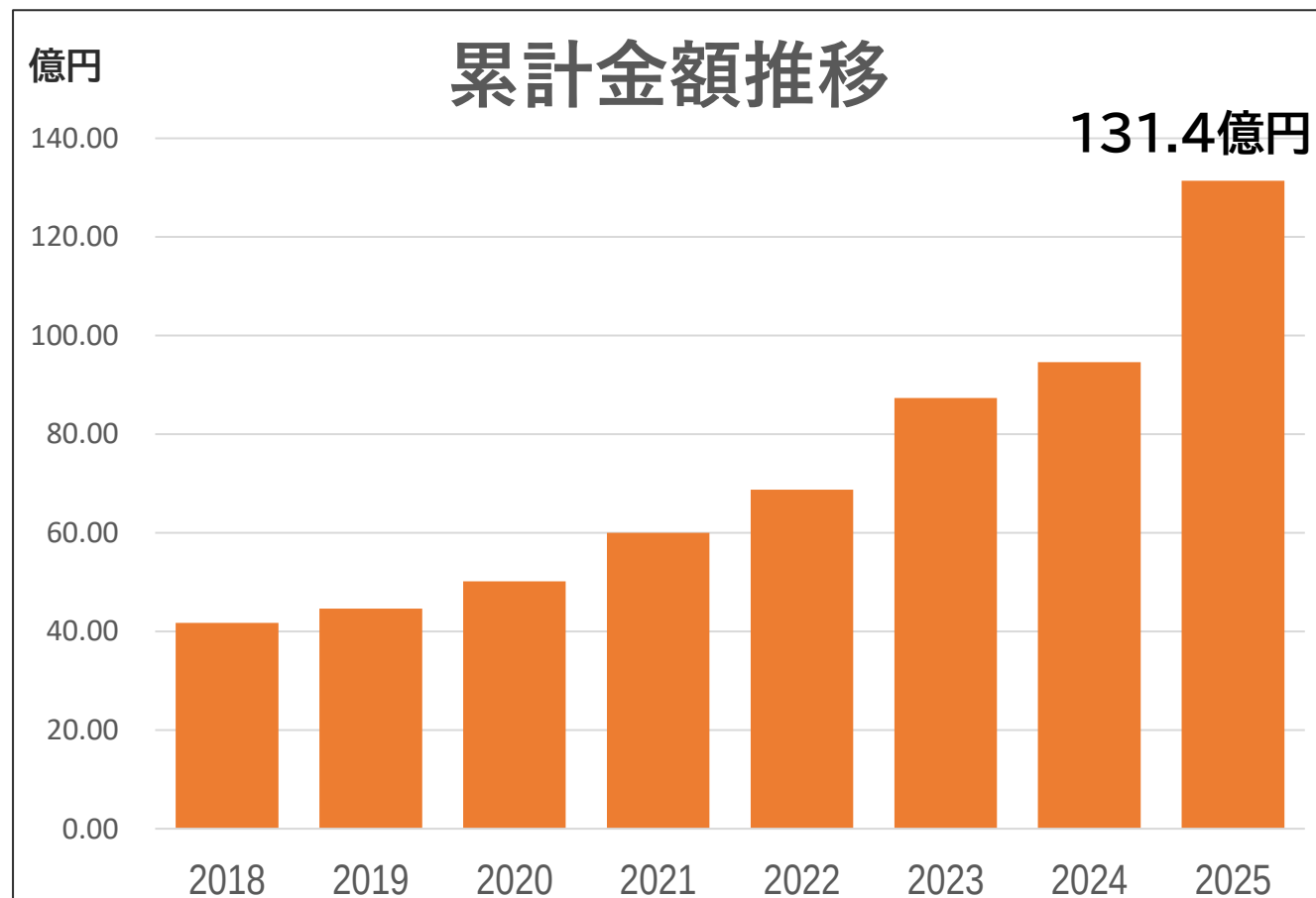
累計(2008年度創設～2025年度(暫定値))

累計総額 131.4億円

寄附件数



累計金額推移



主要な世界大学ランキンガー一覧



THE世界大学ランキング

The Times Higher Education World University Rankings

2025年度

2026年度



QS世界大学ランキング

QS World University Rankings



QS World University Rankings by Subject (published 2024)			
Materials Science	#50	Physics & Astronomy	#50
Anatomy & Physiology	#51-100	Dentistry	#51-100
Engineering - Mechanical	#85		



QS World University Rankings by Subject (published 2025)			
Physics & Astronomy	#50	Materials Science	#68
Engineering - Mechanical	#95	Anatomy & Physiology	#51-100
Dentistry	#51-120	Classics & Ancient History	#51-150



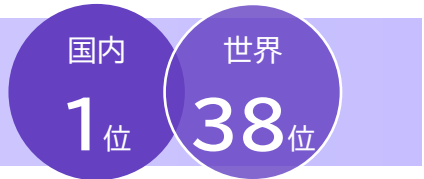
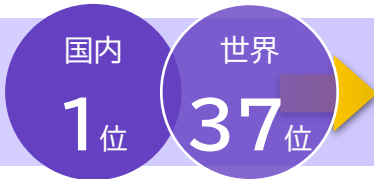
THE Impact Rankings

SDGsランキング



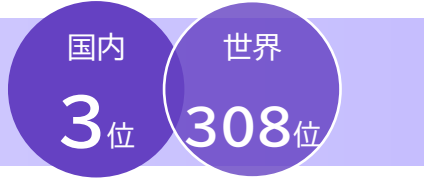
THE Interdisciplinary Science Rankings

学際的科学ランキング



U.S. News & World Report

世界大学ランキング



仙台から世界へ...



評定河原橋

広瀬川

Brooklyn Bridge

East River

仙台から世界へ...



Brooklyn Bridge

厳寒のNew Yorkにて 2026年2月6日

MOVE AND SHAKE.



TOHOKU
UNIVERSITY

国際卓越研究大学 認定第1号



東北大学の挑戦に、ご支援お願い申し上げます。